

令和6年度 事後評価シート

【事務事業シート】

1	当初	事項	地域生活支援事業費等補助金						予算主管課	障がい福祉課	
	事業概要	概要	障害者総合支援法等に基づく地域生活支援事業等のうち市町事業に要する経費の一部を補助する。						始期	1968	
									終期		
	KPI	市町要望充足率									
		KPI種別	上がるの良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	60 %	目標値	63 %	目標値	66 %	目標値	69 %
		実績値	%	実績値	57 %	実績値	57 %	実績値	%	実績値	%
		ストック/フロー	ストック	達成率	95 %	達成率	90.5 %	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計 予算額	163,654 千円	最終現計 予算額	180,233 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	
			決算額	163,654 千円	決算額	162,306 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6年度	要因分析	<p><b>要因</b> 国内示が同程度で推移したことから、市町充足率についても同程度となった。</p> <p><b>総括</b></p>									
	見直し方向性	維持	6年度の充足率は前年度よりも低調であったが国予算の増加等により7年度以降は若干の増加の可能性もあることから維持とする。								
2	当初	事項	障がい者生活支援事業費						予算主管課	障がい福祉課	
	事業概要	概要	障がい者の社会参加を促進するため、障がい者のコミュニケーション手段の確保、情報バリアフリーの促進及び生活訓練等に関する事業を実施する。						始期	1966	
									終期		
	KPI	手話通訳者・要約筆記者派遣件数									
		KPI種別	上がるの良い指標	R 5 年度		R 6 年度		R 7 年度		R 8 年度	
			R 4 年度	目標値	9000 件	目標値	9100 件	目標値	9200 件	目標値	9300 件
		実績値	7881 件	実績値	8089 件	実績値	7979 件	実績値	件	実績値	件
		ストック/フロー	フロー	達成率	89.88 %	達成率	87.7 %	達成率	%	達成率	%
	コスト		最終現計 予算額	18,367 千円	最終現計 予算額	17,321 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	
			決算額	17,452 千円	決算額	15,617 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6年度	要因分析	<p><b>要因</b> 新型コロナウイルス感染症が収束し、利用者数は回復しつつあるものの、一部利用者には未だ重症化のリスクや感染への懸念から外出に対する抵抗感が残っていることが予想され、派遣申請数が伸び悩み未達成となった。</p> <p><b>総括</b></p>									
	見直し方向性	維持	6年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ており、6年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、7年度の執行方法や8年度予算の見直しは想定していない。								

3	当初	事項	障がい者芸術文化活動推進事業費						予算主管課	障がい福祉課	
	事業概要		県障がい者アートサポートセンターによる相談支援や商品化支援などに加え、障がい者等の声を踏まえ、芸術文化祭の充実強化と専用サイトの開設により、芸術文化活動のすそ野の拡大を加速させ、地域との相互理解や障がい者の自立と社会参加を促進する。						始期	2019	
									終期		
	K P I	障がい者芸術文化祭年間参加者数（出展・出演者数+観客者数）									
		KPI種別	上がるとうい指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	2800 人	目標値	4800 人	目標値	6000 人	目標値	人
		実績値	2018 人	実績値	3937 人	実績値	5042 人	実績値	人	実績値	人
		ストック/フロー	フロー	達成率	140.6 %	達成率	105 %	達成率	%	達成率	%
		コスト		最終現計 予算額	19,317 千円	最終現計 予算額	24,012 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円
			決算額	19,057 千円	決算額	23,909 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年 度	要因分析	<p><b>要因</b>          長年続けているアート展や舞台芸術の認知度が向上し、これに向けて作品を準備しているアーティストや、毎年楽しみにしている観客も多く、作品の応募数や来場者数が増加したと考えられる。          また、アート広場は開催場所を城山公園から大街道商店街に変更し、より人通りの多いところで開催した結果、目に留まる人が増え、来場者数の増加につながった可能性がある。</p> <p><b>総括</b></p>									
	見直し方向性	改善	<p>令和7年度執行における見直しの方向性として、アート展や舞台芸術ワークショップという長年開催していることで認知度が向上し、来場者数が伸び続けているものについては継続開催し、更なる拡大を目指す。          また、新たに開催する3事業については、アートベンチャーエヒメフェス2025と連携することにより、障がい者芸術文化活動の関係人口を増加を目標としている。</p>								

4	当初	事項	障がい者ICTサポート推進事業費						予算主管課	障がい福祉課	
	事業概要		障がい者ICTサポートセンターにおけるICT機器の展示・貸出による利用機会の拡大や、障がい者相談支援機関等の従事者に対するICT利用支援研修の実施等により利用支援体制の充実を図り、障がい者の自立と社会参加を促進する。						始期	2022	
									終期		
	K P I	障がい者ICTサポートセンターの利用者数									
		KPI種別	上がるとうい指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
			R 4 年 度	目標値	843 件	目標値	1800 件	目標値	1800 件	目標値	1800 件
		実績値	643 件	実績値	1721 件	実績値	2359 件	実績値	件	実績値	件
		ストック/フロー	フロー	達成率	204.2 %	達成率	131.1 %	達成率	%	達成率	%
		コスト		最終現計 予算額	7,773 千円	最終現計 予算額	8,409 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円
			決算額	7,773 千円	決算額	8,409 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年 度	要因分析	<p><b>要因</b>          来所・訪問の相談件数は横ばいだが、電話・メール等による相談数は昨年度よりも大きく増加しており、センターの存在が周知され定着してきていると考えられる。</p> <p><b>総括</b></p>									
	見直し方向性	維持	<p>6年度は5年度に比してメール・電話での相談件数が大きく増加しており、ICTサポートセンターの存在が周知されてきた結果であると考えられる。          6年度のKPIの実績としては十分な成果が出ており、7年度以降も現状の二ズを踏まえると、相談窓口等は維持する必要があることから、7年度以降も事業体制や予算編成の大幅な見直しは想定していない。</p>								

5	当初	事 項	愛顔のあいサポートキッズ養成事業費						予算主管課	障がい福祉課
	事 業 概 要	「愛顔の『あいサポート運動』」において、子どもたちを対象としたあいサポーター研修を学校等で積極的に実施するほか、研修のターゲットを拡大した継続的な実施により、地域で活躍するあいサポーターやあいサポート認定団体を増加させ、運動の更なる普及拡大を図る。							始期	2024
									終期	2024
	K P I	あいサポーターの人数								
		KPI種別	上がるの良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度
		R 4 年 度	目標値	3000 人	目標値	6000 人	目標値	9000 人	目標値	12000 人
実績値		1915 人	実績値	人	実績値	7902 人	実績値	人	実績値	人
ストック / フロー		ストック	達成率	%	達成率	131.7 %	達成率	%	達成率	%
コ ス ト			最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	5,710 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円
			最終現計 決算額	千円	最終現計 決算額	5,611 千円	最終現計 決算額	千円	最終現計 決算額	千円
6 年 度	要因分析	<p>要因</p> <p>総括</p> <p>6年度のKPIの実績はほぼ想定どおりの成果が出ている。現状のニーズを踏まえ、他事業において、愛顔のあいサポート運動を継続して実施予定。</p>								
	見直し方向性									

6	当初	事 項	精神障がい者地域移行支援事業費						予算主管課	障がい福祉課
	事 業 概 要	入院・入所している精神障がい者のうち、受入条件が整えば退院・退所可能である者に対し、円滑な地域移行を図るための支援を行う。							始期	2008
									終期	
	K P I	地域移行支援を受けて退院した者（退院者数）								
		KPI種別	上がるの良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度
		R 4 年 度	目標値	20 人	目標値	20 人	目標値	20 人	目標値	20 人
実績値		20 人	実績値	20 人	実績値	16 人	実績値	人	実績値	人
ストック / フロー		フロー	達成率	100 %	達成率	80 %	達成率	%	達成率	%
コ ス ト			最終現計 予算額	10,147 千円	最終現計 予算額	12,629 千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円
			最終現計 決算額	7,627 千円	最終現計 決算額	9,797 千円	最終現計 決算額	千円	最終現計 決算額	千円
6 年 度	要因分析	<p>要因</p> <p>支援対象者との間に関係を築くのに時間を要し、退院をするまでに至らない困難な事例が多かった。</p> <p>総括</p>								
	見直し方向性	改善	令和7年度においては、退院者の増加のため、ピアサポーター等支援者による対象者への交流の機会を増やして、退院に向けたサポートを強化していく。							